

平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市地域交流プラザ
指定管理者	名 称 : 株式会社未来販売堂
	代 表 者 : 代表取締役 岡村 宏
	住 所 : 浜田市旭町丸原 1529 番地 11
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営協定書、実績報告書、指定管理者へのヒアリング、現地調査等により別途「指定管理者モニタリングチェックシート」用いて検証しました。</p> <p>具体的な業務の履行状況についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を掲載しました。</p>
担当部署 (問合せ先)	部 署 名 : 旭支所産業建設課 産業振興係
	電話番号 : 0855-45-1437
	E-mail : a-sangyou@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

施設の管理運営は、関係法令、基本協定書等の規定に基づき適正に業務執行され、施設の設置目的に沿った成果を得るよう努力しています。イベント、独自の事業等で集客力の向上を図るとともに、多目的ステージを活用して神楽上演を実施し、交流人口の拡大、売上の増加につながる計画を積極的に取り入れています。また、従業員からの意見を吸い上げて業務の改善を図るなど、より良い店舗にするための努力が伺えます。総合的に評価し、優秀であったと評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

地域の特産品や新鮮野菜については、生産者や関係機関と連携を取り、産直市として順調に売上を伸ばしています。今後も安定した供給ができるよう産直協議会と連携していくことを期待します。消費者は、安全安心な産直品を望んでおり、そのために安全が「見える」取組みが必要です。栽培履歴の記帳については、店舗と関係機関で生産者に対して推進していく必要があります。平成 29 年度からの生産履歴システム導入に向けて、栽培履歴提出の促進については、店舗としても重要な役割を担っていかなくてはならないため、必要な知識の習得や生産者への声掛けなど時間をかけて行っていくことが求められます。

施設の管理運営は、基本協定書等の規定に基づき適正に業務執行され、施設の設置目的に沿った成果を得るよう努力していると認められるものの、周辺整備にまで手が行き届いていない部分があり見受けられます。今後は、多目的ステージの利用促進にあわせ、施設周辺の環境整備についても随時点検のうえ、環境美化に努める必要があります。施設のイメージダウンにもつながりかねないため、常に「お客様」の目線を意識した管理が必要です。

I 基本的な考え方
<p>①目的、公平性、効果等への所見</p> <p>当施設の管理運営を目的に設立された法人であり、平成 21 年度から施設の管理運営を行っています。</p> <p>当施設を地域の交流拠点と位置づけるためのノウハウも有しており、設置目的に合う運営がなされていると認めます。</p>
II 業務内容
<p>①事業への具体的取組み方について</p> <p>当施設の認知度向上や売上増加のため、各種イベント開催を意欲的に取り組んでいます。フリースペースを利用して、カフェを定期的にオープンするなど、モニターからの要望を取り入れた自主事業を始めました。</p> <p>一方、多目的ステージの活用については、活用事例など情報発信を行い、イベントを企画するうえでも多目的ステージの利用促進を図る必要があります。SNS などを利用して多目的ステージの利用を広く PR し、地域外からも気軽に利用できる体制を整えることが望まれます。</p>
<p>②施設の運営体制や組織について</p> <p>正社員 4 人、パート・アルバイト 11 人の昨年度と同じ最低限の人員ですが、定期的に従業員の接遇研修を行うなど、少ない人員体制でも利用客へのサービスを維持するよう工夫が認められます。生産者に対しても、設置目的や物品を展示販売する施設であることを再度認識いただき、協働して、利用客へより快適なサービスを提供できるよう意識啓発が必要です。</p>
<p>③適切な事務や経理について</p> <p>施設の利用に関する事務については、条例に沿って適正に処理されています。店舗や移動販売の売上や利用者数の定期的な報告も確実に行われています。</p> <p>また、経理事務についても、担当者により処理された後、店長、社長、税理士によるチェック体制が取られています。</p>
<p>④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>危機管理マニュアルが整備されており、施設・設備の保守点検も適正に実施されています。</p>
<p>⑤その他業務内容について</p> <p>移動販売においては、地域の高齢者への声掛けなど福祉的な部分も担っており、訪問地域も旭自治区のみならず金城、弥栄、浜田市外の近隣へも出向き喜ばれている事業です。ニーズを的確にとらえたうえでのサービスの継続を期待します。</p> <p>産直市においては、消費者モニターを設置し、消費者の商品や店舗に関する意見を参考に改善しようと努力しています。モニターからの店舗に対する評価はおおむね良好でした。</p>

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市地域交流プラザ	
所在地	浜田市旭町丸原 1529 番地 11	
開設年月	平成 21 年 4 月	
設置条例	浜田市地域交流プラザ条例	
設置目的	地元産品の展示販売により地産地消を推進するとともに、伝統芸能の公演等により交流人口の拡大を図り、もって地域経済の活性化に資するため。	
施設の概要	敷地面積	6,204.00 m ²
	延床面積	666.75 m ² (店舗 538.75 m ² 、多目的ステージ 128.00 m ²)
	施設内容	地域新鮮市場 交流ふれあい市場 多目的ステージ
	事業内容	地元の農林水産物、加工品、工芸品その他これらに類する物品の展示、販売をするための施設の提供 伝統芸能、芸術文化に関する公演等を行うこと

2 運営実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数	364日	366日	366日
開館時間	7:00~21:00	7:00~21:00	7:00~21:00

3 利用実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
店舗利用者数	147,983人	150,000人	154,741人
移動販売利用者数	13,629人	15,000人	15,720人
多目的ステージ利用	未集計	—	1回
利用料金収入	未集計	8,000円	7,200円

4 収支実績（円）

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
収入			
売上高	120,327,726	131,500,000	131,632,464
受取利息	8,995	6,000	5,268
受取配当金	1,200	1,200	1,200
補助金	0	270,000	272,000
委託収入	601,858	0	0
利用料金収入	0	8,000	7,200
雑収入	2,850,617	2,492,000	3,659,397
収入計	123,790,396	134,227,200	135,577,529
支出			
売上原価	90,980,622	100,000,000	100,818,225
人件費			
給与	14,067,353	15,000,000	15,397,486
役員報酬	3,600,000	4,000,000	4,000,000
社会保険料	1,723,496	1,600,000	1,515,099
管理費			
福利厚生費	256,801	280,000	293,740
荷造運賃	62,874	54,000	42,200
広告宣伝費	1,210,839	1,000,000	945,240
接待交際費	2,778	30,000	25,908
旅費交通費	25,411	40,000	38,228
通信費	172,519	185,000	196,555
消耗品費	781,461	1,200,000	1,337,148
修繕費	147,442	150,000	138,019
水道光熱費	3,405,018	3,500,000	3,513,543
諸会費	58,526	148,200	120,092
支払手数料	19,263	10,000	8,114
車両費	903,853	905,000	904,703
地代家賃	60,000	60,000	60,000
リース料	985,496	805,000	804,820
保険料	535,370	500,000	446,510
租税公課	1,600	10,000	6,400
減価償却費	601,238	600,000	549,549
雑費	1,750,380	1,500,000	1,401,550
支払利息	83,923	50,000	45,947
修繕引当金	1,700,000	1,800,000	2,200,000
法人税等	758,950	800,000	794,025
支出計	123,895,213	134,227,200	135,603,101
収支差引	▲104,817	0	▲25,572